

# 81 マダラウミスズメ

(チドリ目)

*Brachyramphus perdix*

兵庫県ランク:要調査

繁殖個体群:無 越冬個体群:調 通過個体群:調

環境省ランク:DD(情報不足)

## 種の概要

北海道と本州では冬鳥だが、北海道東部には夏にも生息している。九州と沖縄では不定期な渡来。兵庫県では主に1-3月に記録がある。海上に生息するが、繁殖地は山地の深い原生林内とされる。小魚類を主食とする。

写真なし

## 国内分布

北海道、南千島、本州、舩倉島、見島、九州、伊豆諸島、奄美諸島、沖縄諸島

**県内分布** ( )表記の市町では2002年以前に生息確認(明石市)、(西宮市)、(加古川市)、(播磨町)



## 主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性(特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ねぐら休息環境・	局地的繁殖	希少

## 県内における生息状況およびその他特記事項

「今見られない」ランクから要調査に変更。  
1950-1965年頃には東播磨地域の沖合いで2-3羽の群れが定期的に記録されていたが、その後、しばらく生息が確認されなくなった。2000年に西宮市沖で記録されているが、現在は観察記録はなく、生息状況は全くわかっていない。

## 保護上の留意点

県内における分布および生息に関する調査が必要。また、藻場の再生を含め、生息海域の海洋環境の保全が重要。特に重油や化学物質の流出などによる海洋汚染は、その生存に致命的な結果をもたらすため回避する努力が必要。